

地上救難員(1/2)

1 仕事の内容

航空機の事故に際し化学消防車を操縦し、人命を救助するとともに、火災に対する消火活動を行うのが地上救難員の主な任務です。また、航空基地の警備や、車両による人員等の輸送も行います。

2 仕事に就くために

教育隊修了後、航空基地要員として約1年間航空基地隊等で勤務。その後、第3術科学校の海士地上救難課程(約6ヶ月)を経て、中型自動車運転免許取得後、全国の航空基地隊又はヘリコプター搭載護衛艦等で地上救難員若しくは艦上救難員として勤務します。

3 主な勤務地

全国にある海上自衛隊航空基地の地上救難班、警衛班、車両班、燃料班の他、ヘリコプター搭載護衛艦、砕氷艦(しらせ)等、たくさんの勤務地と色々な配置があります。



(自動車教習風景)



(救難消火訓練)

地上救難員(2/2)

4 将来取得機会のある免許、資格

中型自動車運転免許(海士地上救難課程入校中に取得)、けん引免許、大特免許、危険物乙4、消防設備士(乙6)、自動車整備士(3級)、丙種陸海空無線通信士、ガス溶接技能者等

5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員課程等)	航空基地隊 (航空基地要員)	第3術科学校 (海士地上救難課程)	航空基地隊 (地上救難員・警備員・ 車両員) へり搭載護衛艦、 しらせ等(艦上救難員)	教育隊(初任海曹課程)	航空基地隊 (艦上救難員長等) しらせ等	航空基地隊 (地上救難班直長・ 警衛伍長・車両員) へり搭載護衛艦、 しらせ等	航空基地隊 (海上救難課程)	第3術科学校 (海曹地上救難課程)	

6 先輩からの一言



車の免許や消防設備士等、多くの国家資格が取得できるよ。人命救助に興味のある人、車の好きな人、この指止まれ。

